

## 令和5年度 第3回 宇美町地域公共交通活性化協議会議事概要

### 1 協議事項

(会長) 資料について説明を行う前に、改めて地域公共交通計画についての説明を行う。地域公共交通計画は、地方自治体が地域の移動に関する関係者を集めて法定協議会での協議を行って作成するものである。地域公共交通活性化の取り組みは、地方自治体だけが頑張っても実現できるものではなく、町を含め交通事業者、活性化取り組みの便益を受ける皆さまも実施主体となっていたかなくてはならない。

今回の資料は、「宇美町地域公共交通計画の骨子(案)」としており、交通計画の将来像や今後の施策を中心に作成しているので、ご意見等を交通計画に反映していきたい。

#### ・宇美町地域公共交通計画の骨子(案)

- ▶ 宇美町における公共交通の目指す将来像・基本方針
- ▶ 宇美町における将来公共交通ネットワーク
- ▶ 宇美町地域公共交通計画の目標と施策・事業

(事務局) 実際に出来上がる公共交通計画は、今までの調査結果や課題等も記載する予定。今回の骨子(案)を反映した最終案を次回、ご提示させていただく。

#### 資料1説明

(会長) 最終的には計画書として冊子にまとめていきたい。今回は計画の骨子(案)をお示しさせていただいた。今年3月に策定した町の総合計画を受けての交通計画である。骨子(案)について、質問を含めてご意見等を頂戴したい。

(中尾) P2の「公共交通機関の役割」のタクシーに関する文面の中に「時間帯を限らず」という文言があるが、来年4月以降、労働時間の問題で乗務員の時間調整を行っていかなければならない。現状としては、現在一日に21時間ほど運行している状況であるが、来年4月以降は、合屋タクシーとしては、平日はJR宇美駅の最終便を見越して深夜1時まで、日祭日前の金土曜日は深夜2時頃までは努力したいと思っている。皆さんが飲みに行かれた時の帰りの便までをなんとか検討して乗務員と協力しながらやっていきたいと思っているので、「時間帯を限らず」というのは削除していただきたい。

それから、P3の「1-1 西鉄バスの宇美駅への乗り入れ」について、これは便利になると思うが、バスが駅に入るとなると宇美駅前の交差点の問題がある。

朝7時から9時までの間は、車は直進ができない。それとともに、歩行者と車が分離されていないために、宇美駅に電車が到着すると学生さんが一気に横断歩道を渡ることになる。また、時間帯によっては学生さんを送る家族の車があり、1,2台停まるとバスは宇美駅の中で止まるしかない。そこに台数が重なると宇美駅へは渋滞や他の車が入らないなどの問題がある。「1-1 西鉄バスの宇美駅への乗り入れ」は本当にいい話だけれど、交差点の改善策も考えていただきたい。歩行者と車を分けるとか、人も車もスムーズに流れる方向性は検討が必要なのではないか。

(事務局) 十分確認した上で、解決していきたい。

(会長) その他にご意見等は。

(井料) P1について、先ほど補助金の話があったが、今後国の補助金の活用についても検討していくことになるのであろうが、それについては要綱に該当する必要がある。その前提として、地域公共交通計画に落とし込まなければならないが、その書きぶりについては、国土交通省が令和4年3月に解説パンフレットを出していて、基本的にはその内容を満たす内容を書きいただきたい。これを見ると、若干足りないところがあるようなので、今後調整させていただきたい。

P3の「施策2 運転手の確保」のところで、施策に取り込んでいただいたことに感謝申し上げたい。取り組みの成果として、指標のほうに運転手確保の状況を入れると比較的わかるのではないか。充足率、運転手の数などを入れても良いのではないかと思う。

「施策3 駅やバス停の待合環境の改善」について、利用環境の改善は重要。国のほうでも補助金がある。事業者向けであるが、今後そういったことがあれば遠慮なく相談していただきたいし、情報共有させていただくことも可能。

「施策7 環境負荷の軽減」について、環境配慮型の車両が高額で事業者様だけの体力では入れられないところがある。国のほうでも補助金を出しているが、予算の問題はあるだろうが、可能であれば町のほうからも支援があればありがたい。また、環境だけでなくバリアフリー型の車両も重要であり、そういったところにも支援があればありがたい。

(事務局) 国の要綱も確認し、情報共有させていただきやっていきたい。

(鶴川) P3の「9-1 高齢者の免許返納の推進」について。須恵町では免許返納した高齢者には、毎年40,000円の援助がある。財政的なこともあると思うが、宇美町も返納を謳うのであれば、金額的なことやどんなメリットがあるのかということも打ち出してもらえたほうがいい。

(事務局) 近隣町がそのような実績あることは承知しているが、今後実態を確認して検討する。

(会長) その他にご意見等は。

(大 井) 気になることがいくつかある。まず一点目は、P1の将来像のところに「観光交通」と出てくるが、「観光」が出てくるのはP3の最後にちょっと出てくるだけで、わざわざ「観光」に限定しなければならないのかと気になった。横にあるイメージの中に「まちを巡ることができる」と書いてあるが、これは町外の方に限らない。まずは町民の方がしっかり町内を回ることができて、きちんと町内を知ることができ、町外の方を案内して来てもらう仕掛けになることが大事。別の視点で考えたときに、「高校生の通学」について、よその市町に行くことばかり書いてあるが、宇美商業高校という町にある唯一の高校を維持していくことは、県がやっていることとはいえ町にとって大事なことだと思う。高校生に来てもらえる環境を宇美町がちゃんと用意しておく。町民が通えない高校に町外の子が来てくれるなんてありえないこと。むしろ商業に特化している高校ならば、町外の子にどんどん来てもらわなければならない。それも一種の交流人口ではないか。足元のところを固めることをやったほうがいいのではないだろうか。

二つ目は、課題のところに、ネガティブな話ばかり並んでいるが、いいことも載せていいのではないだろうか。福祉巡回バスからAIオンデマンドバスに移行して定着してきている。ここまでやっているけどさらに高みを目指すというような書きぶりでもいいのではないか。

三つ目は、基本方針が3つあるが町がトップダウンで施策としてやっていくという理解でいいのか。とくに三番目の方針が気になる。「啓発を推進する」というのが町民にやってくれやってくれと言っている風に見えてしまう。公共交通計画は町民のみなさんと一緒にやっていくものだから、「利用回数の増加に協働で取り組む」というような書き方のほうがもう少し表現として丸くなると思う。上二つは大事なことでみんなでやれることだからいいのだけれど、3つ目だけが役所がやると言ったからやれよという風になって計画の趣旨が狂う気がしたので修正をしたほうがいい。

続いて、P3の内容で三つほど提案がある。P3の表の中に基本方針が入っていない。見せ方として、基本方針と課題と目標がどうつながっているかがあったほうがいい。上下順が狂ったり、いくつかのところに行くということが出てくると思うがそれでいい。むしろそうしないと、概要版を作るときに必要となってくる。課題がこれで、こういう方針で、こういう目標を立てて何しますというのが見えれば計画が見えてくるので、基本方針は入れてください。

あとは指標の追加提案で、施策3と4について、環境改善をした場所の数を入れてもいいのではないか。バス停の屋根を掛けるのは短期的にはできないが、2~3年かけてやりますよということを決めれば、それを目標数に設定して計画に指標として入れることができるし、実際にやっているところがある。

また施策7、8、9について、指標が「二酸化炭素排出量」というすごく大きな話になっている。施策8や9については、例えばこういう施策をいくつかやり

ました、商業施設と連携してお買い物に行く取り組みをやりました、福祉クラブや子育てクラブと一緒にやりました、というような取り組み数を目標に入れておくといい。数ありきでやるのはよくないと思うが、高齢者の免許返納の施策にしても取り組みの数を目標値に入れてもいいのではないか。どういうものを入れたらいいか難しいと思う。例えば、自治会の説明会に出て公共交通の説明をしていく回数を今年は何回やりましたというのを件数に入れている自治体もある。そういった「何をやっているか」というものをまめに入れていくと、我々もみんなで行こうという気持ちも出てくるし、一つでも目標達成できる項目もできてくる。たくさん目標値を設定してどれも達成できなかつたら事業評価の時に減入ってしまう。やれるものを入れておいたほうがいい。

(事務局) たくさんの提案ありがとうございます。まず観光交通については、文言は検討したい。通学に関する記述についても工夫したい。

課題についても、実際にここまではやれているということも入れたい。

基本方針について、策定は協議会であるので町の指針ではない。事業者さんも含めた基本方針であるので、そういったことがわかるような書きぶりにしたい。

P3の中には基本方針を入れたい。施策3、4、9についても、具体的に数字を入れるべきではというご提案でしたが、今明確にどういったことを入れるとは申し上げられないが、言われたことを検討していきたい。

(会長) 計画は策定して終わりではなくて、活かしたものにしなければならない。より実効性の高いものにしていかなければならない。大井先生には先々の事業評価のことも含めて色んな視点でご意見をいただいた。施策体系の中にも具体的な事業が書かれているが、誰がこれを進めていくのか、もちろん町だけではなく、交通事業者さんのご協力も必要。また、町民の立場で参画していただく点も出てくる。そういったところについては主体的に取り組めるような計画にしていきたいので、ご意見いただければ。

本日、他の委員の方から意見を聞かれて、自分もそう思う、こういう視点も必要ではないかな、と思うことがあればご意見等を寄せていただければ。

今日は骨子のみをお配りしているが、次回、計画書の素案をお示ししたい。骨子についてご意見等があれば12月15日くらいを目途に、事務局にご意見を頂戴できればと思う。それを受けて1月下旬から2月中旬くらいに、計画の素案をお示しさせていただき、時間をかけながら協議させていただきたい。

### 3 その他

(事務局) 今後のスケジュールについて、1月下旬から2月上旬にかけて、次の会議を開催したい。また開催通知を送付するので、出席をお願いします。